

学習講演会・シンポジウム

重い障害がある人の暮らしと地域医療

ICUから在宅——地域で暮らし続けるために



医療が発展するなかで、ICU（集中治療室）からの退院・加齢に伴う重症化により、在宅で暮らす医療的ケアの必要な方が増えています。そして日々「暮らしづらさ」を感じています。地域で安楽に暮らせるために、行政、地域サポート、病院、地域医療、重症児施設など、それぞれの役割や課題について多方面から討論します。

問題提起

- ① 医療的ケアの必要な地域生活支援
——プラン全体の概要から
兵庫県健康福祉部障害福祉局長／山本嘉彦
- ② 重い障害があっても地域で暮らす
——なぜ地域自立支援協議会は必要なのか
西宮市地域自立支援協議会会長／玉木幸則
- ③ 地域のなかの重症心身障害児施設の役割と理想
——障害児者が地域で生きるための必要な医療とは
医療福祉センターきずな院長／常石秀市

シンポジウム 病院から在宅へ

——重い障害があっても暮らしやすい地域医療のしくみとは

コーディネーター NPO法人医療的ケアネット理事長（すぎもとボーンクリニック所長） **杉本健郎**

- ▶ 西宮地域自立支援協議会子ども部会から見える課題
……西宮市立わかば園園長／岩越美恵
- ▶ NICUとその卒業生外来の診療の中で
……兵庫医科大学病院 小児科医師／皆川京子
- ▶ 在宅診療を通じて……川崎医院院長／川崎史寛
- ▶ 阪神圏域（都市部）における重症心身障害児施設の役割
……西宮すなご医療福祉センター院長／服部英司



日時：2010年3月20日（土）

開場 12時30分

開会 13時～16時30分

場所：西宮市役所東館8階大ホール

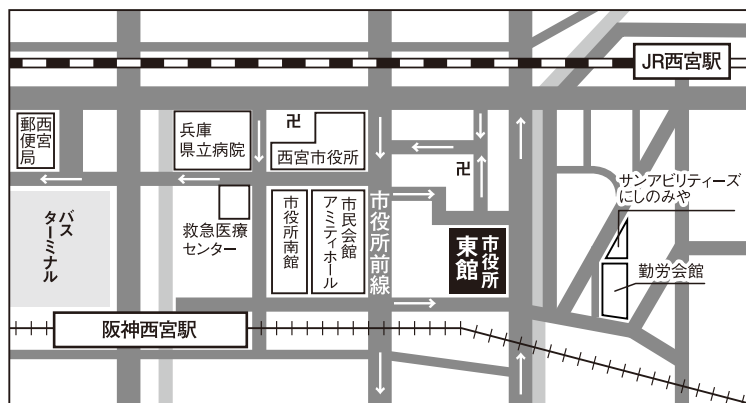
アクセス：阪神電車西宮駅から徒歩5分・JR西宮駅から徒歩10分
（阪神西宮・JR西ノ宮まで大阪・神戸から約15～20分）

定員：150人 参加費：500円（資料代）

*参加希望の方は事前にFAXもしくはEメールでお知らせください。

共催：NPO法人医療的ケアネット

障害者等相談支援コーディネーター事業（兵庫県）



NPO法人医療的ケアネット **FAX.075-693-6605** E-mail: mcnet-info@mcnet.or.jp

3月20日（土）の学習講演会に参加を申し込みます。

会員・非会員（○印をつけてください）

連絡先：お名前

電話（ ）

住所 〒

E-Mail

職種（ ） 所属団体・施設など（ ）